

第6回授業テーマ：「和」の音色～あなたは聞いたことがありますか～」

実施日：令和元年11月2日(土)

実施場所：茨城大学共通教育棟2号館10番教室 受講生：103人

講師：坂本 汐山 先生

和の音を伝えるグループ「奏（かなで）」のみなさん

授業内容等



授業の前半は、実際に尺八や琴、琵琶の音色を味わいながら、中国から伝わってきた和楽器の歴史や洋楽器との違いを通して、日本の「和」について学びました。「花さき山」を尺八・琴の演奏にのせて語りを入れた物語の発表には、食い入るように聞き入っていました。また、琴と尺八の演奏で、みんなで「ふるさと」や「もみじ」を歌いました。後半は、琴の演奏体験と尺八づくりに分かれて、活動しました。琴は学校で体験している子どももいて最後にみんなで合奏した時は、きれいな音色を聞くことができました。尺八はなかなか音がでず、苦労していたようですが、音をうまく出せた子は「音が出るようになったあ。」と喜ぶ姿が見られました。

授業風景



- ・初めて琴に触ってドキドキしました。音を出すのが難しかった。
- ・洋楽器と違って響くような感じでとてもきれいだった。
- ・尺八を先生は簡単に吹いていたのにやってみたらすごく難しかった。
- ・琴や尺八の音などがわかった・日本の楽器は吹くのが大変で吹けている人はすごいと思った。尺八もいつかふけるようになりたい。・琴の音色がとてもきれいで、ひくことができ嬉しかった。
- ・普段は見たり触ったりできなかった楽器に触ったり琴を弾いたりして楽しかった。・尺八作りが面白かった。・和の音色がどんなものかわかった。・琴をやったことがあったけどひけて楽しかった。・琴や尺八作りが楽しかった。・和楽器の演奏ができて楽しかった。・琴を体験できた。和の音色に興味を持てた。・琴で指が痛くなったけど楽しかった。
- ・尺八が筒のままで驚いた。・実際に琴をひいたり、和楽器と洋楽器の違いを見比べた。
- ・琴の弾き方を初めて知り、琴や三味線を弾けて良かった。・尺八で音を出すのが難しかった。
- ・尺八を作れて嬉しかった。・いろいろな和楽器の音を聞いて良かった。・尺八をふけるようになった。
- ・和の音色を初めて聞いた。とても楽しかった。・私は琴を弾いた。琴の番号がよくわからなくて最初はうまくひけなかったけど、最後はうまく弾けたのでよかった。
- ・外国から日本に伝わってきた楽器を日本風にしていて聞き驚いた。・これからも日本の楽器に触れたい。
- ・楽しく楽器に触れたりして楽しかった。・琴の体験が面白かった。・前から琴を弾いてみたいと思っていたので弾けて良かった。・琴が弾けるようになってとてもうれしい。・楽しかった。
- ・琴を演奏するのは簡単と思っていたが難しかったので演奏する人はすごいと思った。
- ・琴はドレミファソラシドではなく一二三四五六七八九とする事が多いのだなと思った。琵琶は三味線のように面白かった。
- ・いつも洋の音しか聞かないけれどたまには和の音もいいなと思った。